

電子写真技術部会 2025 年度活動報告

2026.01.23 廣瀬 光章

【1】電子写真技術部会技術委員：12名（現在）

主査：廣瀬 光章(エトリア)

委員：服部 好弘(コニカミルタ)、小森 智裕(日機装)、渡辺 猛(エトリア)、米山 博人(富士フイルムビジネスイノベーション)、兪 一梅(富士フイルムビジネスイノベーション)、福島 直樹(キヤノン)、古田 達也(コニカミルタ)、豊原 裕一郎(キヤノン)

新委員：鈴木 啓太(ブラザー)、浦山 太一(リコー)、青木 悠貴(リコー)

吉田 健(エトリア)、古川 利郎(ブラザー)が退任

【2】活動概要

- ・定例会議 9回（対面開催2回、Teams 会議開催7回）
- ・日本画像学会 2025 年度シンポジウム（12月） 電子写真技術の最新動向発表（鈴木委員）
- ・第五回複写機遺産 認定審査実施
- ・用語集[電子写真分野]の追加検討
- ・研究会開催予定（会場&Online）2026年2月6日

【3】複写機遺産認定活動（第五回 服部委員長）

2025 年度の活動では以下を実施。

第五回複写機遺産認定は以下のスケジュールで実施予定

- ・2025年1月10日に複写機遺産候補の推薦締切（締切り済）
- ・2025年1月から12月にかけて書類審査及び現地視察等を行い、候補を選出。
- ・2026年2月(未定)に理事会の承認を経て、学会ホームページで公開（公開日未定）。
- ・2026年度の日本画像学会年次大会の中で、認定遺産の紹介および認定証授与式を実施。

【4】2025 年度 第 3 回 ISJ 技術研究会（通算第 165 回）

テーマ：『新しい価値を創出するプリンティング技術 ～開発・生産の現場からエンドユーザーまで～』

開催日時：2026年2月6日（金）10:00～17:00

開催方法：会場(ユニコムプラザさがみはら)とオンライン(Zoom meeting)のハイブリッド開催

企画委員長：福島 直樹(キヤノン)

概要：近年、働き方や消費行動の変化により、オフィスやプロダクションの現場では、より多様で柔軟な対応が求められるようになってきました。こうした市場のニーズに対し、プリンティング技術は新たな価値を創出する可能性を秘めています。今年度のテーマは『新しい価値を創出するプリンティング技術～オフィス/プロダクションで多様化する市場のニーズに応えるために～』で、最新の製品搭載技術の事例を集めています。技術研究会では、プリンティング技術がどのように市場の変化に応え、ビジネスの可能性を広げていくのかを、皆さんと共に議論する場を設けています。製品開発に携わった開発者の「思い」を共有して、更に新しい価値を見出していきたいと思います。

	講演題目	講演者	所属
1	フルフロントアクセスの実現で設置スペースや印刷にかかわる作業負荷を削減させた LBP810s の紹介	大久保 尚輝 八木 靖貴	キヤノン株式会社
2	再生複合機における環境性能と高品質と低価格への取り組み	榎田 秀樹	キヤノン株式会社
3	省スペース/小型化ニーズに応える作像技術の発展	大平 達也	エトリア株式会社
4	クリーナレスでの高速・長寿命達成 ー進化の歴史と現在位置ー	平野 草太 住田 純也	ブラザー工業株式会社
5	ノンストップ・オペレーションと多彩な色再現： C14010S が拓く高品質・大量印刷の未来	市川 敦士 沖津 俊太 奥野 央志	コニカミノルタ株式会社
6	小型 LED プリントヘッドの高画質化技術	粕谷 洋介	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
7	加水による多数枚針なし綴じ技術の開発	杉山 恵介 佐々木 圭 瀬戸 一貴	エトリア株式会社
	パネルディスカッション		